



4月 園だより

静岡精華幼稚園

令和6年4月10日発行

**令和6年度のスタートです！本年度も どうぞよろしくお願いたします！
子どもたちの笑顔で満ち溢れた精華幼稚園の教育活動にご期待ください！**

園長 熊谷 隆弘

令和6年4月10日に年長さんと年中さん、11日に年少さんの教育活動がスタートしました。今日の日を迎え、子どもたちのいつも通りの明るい笑顔と元気な声が幼稚園に戻ってきたこと、本当に嬉しく思います。

静岡精華幼稚園は、「様々な体験の積み重ねによる数多くの経験」をさせる中で、子どもたち一人ひとりの「コミュニケーション能力」や「聞く力」を育てていくことを重点に置き、教育活動を行っています。そして、これが精華幼稚園のよさともなっています。

この精華幼稚園のよさを大切にしながら、昨年度までの保護者、地域の皆様の多大なるご理解、ご協力への感謝の気持ちを忘れずに、新年度の教育計画を策定しました。本年度もより一層充実した教育活動となるよう取組を進めて参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

また、本年度は、長谷川 流楓（はせがわ るか）教諭、遠藤 和（えんどう なごみ）教諭、加藤 美紀（かとう みき）非常勤講師の3名を新たにお迎えしました。長谷川教諭と遠藤教諭は新卒者で、精華幼稚園で社会人としての第一歩を踏み出します。精華幼稚園史上初の男性教諭（長谷川教諭）誕生にも注目しつつ、3名の新しい職員をよろしくお願いたします。

また、静岡精華幼稚園の「教育目標」「重点目標」「めざす子ども像」は次のとおりです。

【教育目標】

「ひとりだちする子」

【重点目標】

- ①経験・体験の幅の拡大
- ②人間関係調整力の伸長
- ③聞く態度・聞き取る力の育成

【めざす子ども像】

- ①自由遊びができる子に
- ②集団遊びができる子に
- ③園行事に楽しく参加する子に
- ④自分のことは自分でやれる子に
- ⑤美しくあいさつできる子に
- ⑥美しくお話できる子に
- ⑦好奇心や探究心を抱く子に

さらに、昨年度に引き続き、教育活動における優先順位を「第1に命」「第2に人権」「第3に教育効果」とし、子どもたちと保護者の皆様に寄り添いながら取組を進めてまいります。

最後に私の2つの願いです。

子どもたちは、「お友達が好き」「おうちの人も大好き」「先生も大好き」「精華幼稚園も大好き」。もちろん、「自分のことも大好き」。そんな子どもであってほしい。

精華幼稚園の職員は、いつも元気に、明るく、子どもたち一人ひとりの人権を大切にしながら、丁寧に子どもたちや保護者、地域の皆様に接する職員集団でありたい、と願っています。

本年度も本園へのご理解、ご協力をよろしくお願いたします。